

# NetSSTG1 リリースのお知らせ

## <NetSSTG1 とは？>

インターネット上でライセンスと利用チケットをご購入いただき、利用チケットの日数の間 SSTG1 をご使用いただける製品です。

初期費用を一度お支払いいただければ、必要な時だけ利用チケットをご購入いただき、最新の機能をご利用いただける仕組みです。

## <NetSSTG1 の特徴>

- ◇ 個人のクライアント様向けの製品として、弊社が今後最も注力していく製品となります。
- ◇ ソフト初回起動時、及びチケット更新時にインターネット上でのライセンス認証があります。
- ◇ チケット制なので、SSTG1 が必要な日数だけ使用できます。  
仕事の量が読めないから高額なソフトを買うのは気がひける…という方に、お手頃な初期費用で SSTG1 をご利用いただけます。必要な日数分だけ購入するチケット制で、SSTG1 をお安く無駄なくご使用いただけます。  
また、利用チケットが切れ、しばらく間が空いた場合でも、利用チケットの料金をお支払いいただくことで、ご利用を再開いただくことができます。
- ◇ 常に最新版をご使用いただけます。  
チケット有効期間中は、最新版のアップデートをダウンロードすることができます。  
古いバージョンのアップデートをダウンロードすることも可能です。
- ◇ 映像翻訳家の方々の声を反映させた機能構成です。  
SSTG1 をご使用いただいている映像翻訳家個人の方々にアンケートを実施し、高等編集機能オプションを標準搭載しました。
- ◇ SSTG1 と SSTG1 Lite のユーザー様は、お得な価格で NetSSTG1 に乗り換えることが可能です。
- ◇ 有償の拡張機能として、吹替台本作成支援ソフト「SSTG1 Dub」のご利用が可能です。

☆ NetSSTG1 の特別機能がございます。(※個人のお客様が対象の機能です)

クローズドキャプションのお仕事が増えている昨今、あると便利な「NAB ファイルエクスポート」機能を標準搭載しております。また、有償の拡張機能として、放送用字幕制作ソフト用データ作成ツール「SSTC1」が搭載できるようになります。(予定)

※NAB データに関するご注意※

①エクスポートされる NAB データには以下の制限があります。

- ・エクスポートの対象は Aトラックのみです。
- ・ルビは出力されません。
- ・字幕のレイアウトは左寄せ／下寄せとして出力されます。
- ・背景色はグレーの半輝色のみが出力されます。
- ・1行 15.5 文字の NAB ファイルの制限を超えた文字に関しては削除されます。

②エクスポートされる放送用字幕制作ソフト用データである NAB データはあくまでも簡易形式のデータです。

放送用字幕に利用可能な NAB データを作成する際は、本データを入力データとして、semdec 等の放送用字幕専用のアプリケーション（通常は業務の発注元が所持）を用いて完成させる必要があります。

<認証可能台数>

3台（個人）

10台（法人）

※台数はチケットごとにリセットされます。

<ドングル>

有

<標準機能について>

NetSSTG1 の標準搭載機能は、下記になります。

- ・CAST ファイル、iTT ファイル、Sirius Blu フォーマットのエクスポート以外は、最新の SSTG1 Pro と同じ機能になります。
- ・他の SSTG1 シリーズでは有償の高等編集機能が標準装備。
- ・放送用字幕制作ソフト用データのエクスポートパイロット版を搭載。  
(sdb データを NAB データに強制変換するだけのもの ※活用には留意点がございます。  
こちらは NetSSTG1 および SSTG1 Lite2 のみに搭載される機能となります。)

## <システムの各名称について>

### ライセンス

お客様に NetSSTG1 をご利用いただくライセンス許諾のことをいいます。  
ライセンスをご購入いただくことで、インストーラがダウンロードできるようになります。

### 利用チケット

NetSSTG1 をご利用できる、利用日数チケットとなります。たとえば 90 日チケットをご購入の場合、NetSSTG1 を 90 日間ご利用いただくことができます。

ライセンスご購入時、60 日利用チケットが無償で付与されます。

チケットの利用日数は、初回起動時のパスワード入力画面にパスワードを入力した日からカウントが開始されます。**NetSSTG1 を使用しない日もカウントされますのでご注意ください。**

### インストーラ

NetSSTG1 を PC にインストールするためのファイルです。  
ライセンス購入後、お使いの PC にダウンロードしていただきます。

### dongle

NetSSTG1 は、ソフトのみインストールしても起動・編集共に行うことができず、必ず dongle という USB 形式のキーが必要になります。dongle は、ご購入後弊社よりお送りさせていただきます。

### 無償アップデート

無償アップデートは、無償で NetSSTG1 アップデートしていただけるファイルです。NetSSTG1 の主たる機能のアップデート（再生映像ファイルの追加や編集機能など）は、この無償アップデートにてご提供します。無償アップデート配布ごとにダウンロード、実行していただくことで、常に最新の NetSSTG1 をご使用していただくことができます。

### 有償アップデート

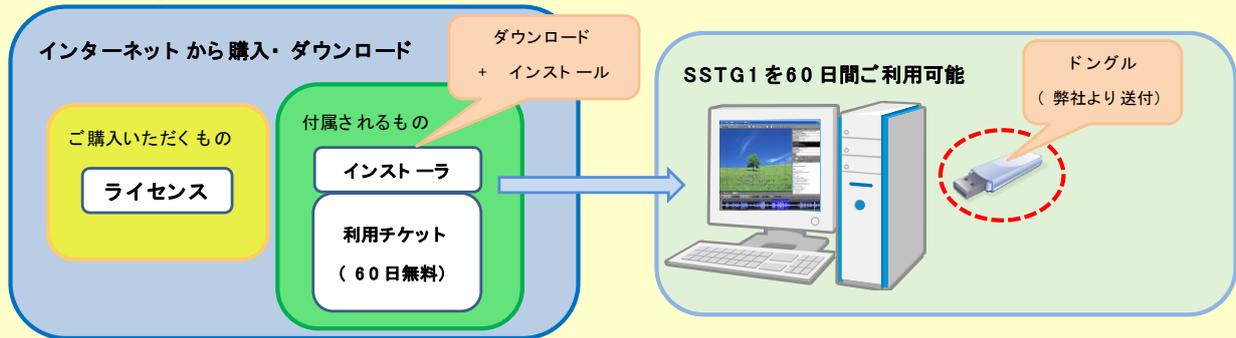
有償アップデートは、拡張機能をつけたい時に、必要に応じてご購入いただくファイルです。有償アップデートのラインナップは、随時追加していく予定です。

現時点では「吹替台本制作支援ツール（SSTG1 Dub）」を販売しております。

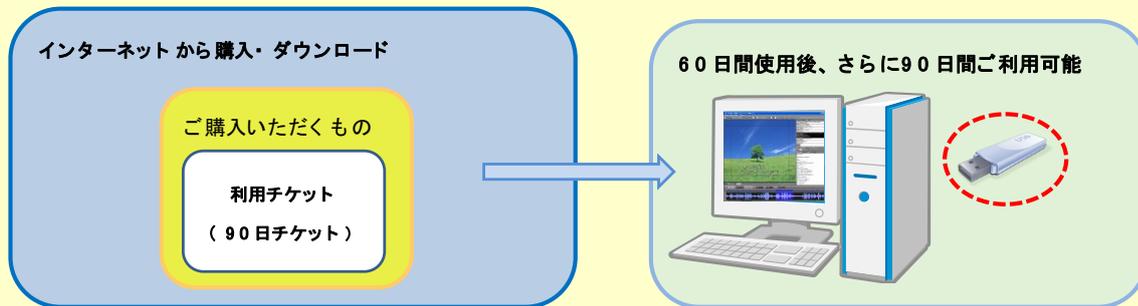
今後発売を予定している有償アップデートは、「放送用字幕制作ソフト向けデータ作成ツール（NetSSTC1）」となります。（発売時期未定、予定価格 29,800 円）

## <NetSSTG1 ご利用イメージ>

### 初回ご購入時



### 使用日数の追加時 (例: +90日追加される場合)



## <推奨PCスペック>

### 新再生モード

OS	Windows7/8/8.1/10 (日本語版/英語版) ※Macでの動作保証はしていません。	HDD 空き容量	10GB 以上
Display	解像度 1366×768 以上	メモリ	4GB 以上 Windows10 の場合 8GB 以上
CPU	Intel Core i5 以上 *1		

\*1: ただし、下記の型番は性能値が低いいため、動作保証対象外となります。

Core i5-430UM / Core i5-4400E / Core i5-470UM

Core i5-520UM / Core i5-540UM / Core i5-560UM

Core i7-620UM / Core i7-640UM / Core i7-680UM

### SSTG1 モード

OS	Windows7/8/8.1/10 (日本語版/英語版) ※Macでの動作保証はしていません。	HDD 空き容量	2GB 以上 (別途映像などの保存領域が必要)
Display	解像度 1024×768 以上	メモリ	4GB 以上 Windows10 の場合 8GB 以上
CPU	Intel Core 2 Duo 以上		

※SSTG1 と同等の推奨 PC スペックとなります。TV チューナー付の PC は避けてください。

## <価格>

### 初期費用

			価格
新規のお客様	個人・法人 共通	60日チケット付き	¥59,800
SSTG1からの乗換えのお客様		60日チケット付き	¥39,800
SSTG1 Liteからの乗換えのお客様 ※Liteを新規でご購入いただいている場合		365日チケット付き	¥0
SSTG1 Liteからの乗換えのお客様 ※SSTG1からのお乗換えでLiteをご購入いただいている場合（※1）		60日チケット付き	¥54,800

※1) SSTG1から乗り換えたSSTG1 Liteを現在お使いのお客様は、「SSTG1からの乗換えのお客様+ドングル交換費（15,000円）」となります。

※2) 乗換えの場合、現在ご利用中のドングルはご返却下さい。ご返却いただけない場合は、乗換えではなく新規でご購入下さい。

### 利用チケット

		価格	1ヶ月あたりの チケット価格
個人ユーザー様	10日チケット	¥2,000	—
	30日チケット	¥5,380	¥5,380
	90日チケット	¥14,940	¥4,980
	180日チケット	¥23,880	¥3,980
	365日チケット	¥35,760	¥2,980
法人ユーザー様	365日チケット	¥35,760	¥2,980

※価格はすべて税抜きです。

※国内ユーザー様向けの価格です。

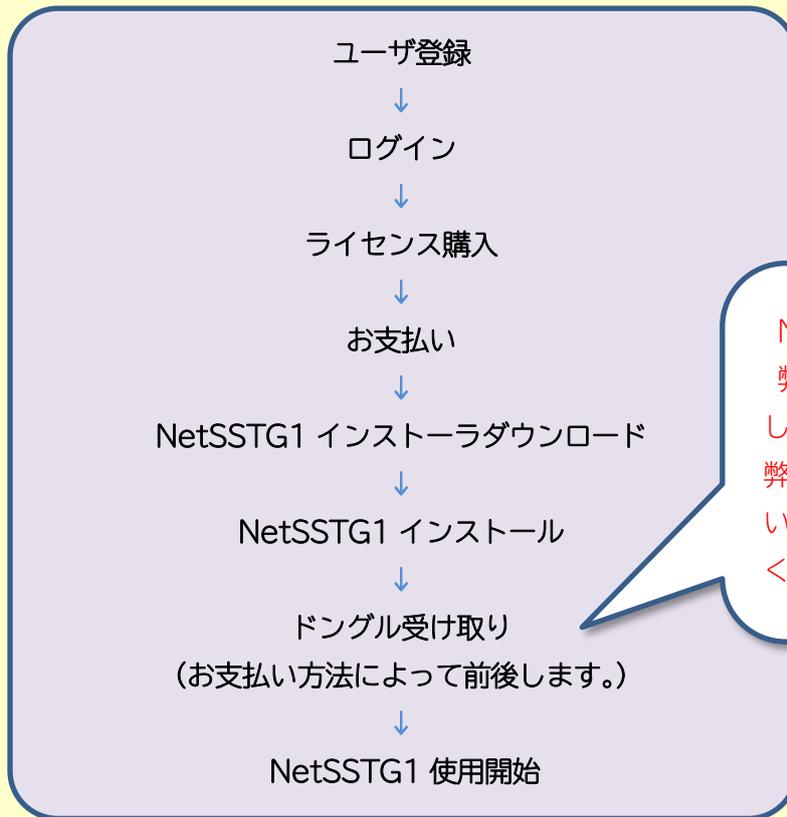
## <SSTG1 シリーズ機能比較表>

SSTG1 シリーズ 機能比較表 (2018年11月現在)

			SSTG1 ※販売終了	SSTG1 Lite	SSTG1 Lite2	NetSSTG1	SSTG1 Pro	
ドングルの有無			○	○	○	○	○	
Net認証機能			×	×	○	○	△	
基本機能	編集機能	字幕テキストの入力削除	○	○	○	○	○	
		スポッティング機能	○	○	○	○	○	
		連続逆再生機能	×	×	○	○	○	
		倍速再生の音声ピッチ維持	×	×	○	○	○	
		Bトラック	○	○	○	○	○	
		字幕番号の振り直し	○	○	○	○	○	
		文字のエフェクト (ルビ・イタリック・傍点・組文字)	○	○	○	○	○	
		表示位置・行配置の設定	○	○	○	○	○	
		多重起動	×	×	○	○	○	
		多言語フォントの表示	×	×	○	○	○	
		検索機能の強化 (A Bトラック同時検索、コメント検索)	×	×	○	○	○	
		sdb検索	×	×	○	○	○	
		ピッチ調整	×	×	○	○	○	
		レンダリング機能 (サポート対象外)	△	×	△	△	△	
		Netflix用データチェック	×	×	○	○	○	
		最終チェック	×	×	○	○	○	
		import	見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○	○
	台本 (txt)		○	○	○	○	○	
	SSTファイル (sdbファイル統合用)		○	○	○	○	○	
	export	プロジェクトファイルの保存 (sdb)	○	○	○	○	○	
		見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○	○	
		見直し用リスト (txt)	○	○	○	○	○	
		申し送りリスト (Excel)	×	×	○	○	○	
		CASTファイル	○	○	×	×	○	
		SRTファイル	○	×	○	○	○	
		放送用字幕制作ソフト用NABファイル	×	×	○	○	×	
		Adobe Encoreフォーマット	○	×	○	○	○	
Apple DVD Studio Proフォーマット		○	×	○	○	○		
Avid Sub Capフォーマット		○	×	○	○	○		
映像フォーマット	Blu-ray CANVASs Sirius Bluフォーマット	○	×	×	×	○		
	ittファイル (iTunes用字幕ファイル)	×	×	×	×	○		
	WebVTTファイル	×	×	○ (予定)	○	○		
	MPEG1	○	○	○	○	○		
	WMV	○	○	△	△	△		
	MOV (h.264,AAC)	×	×	○	○	○		
	MP4 (h.264,AAC)	×	×	○	○	○		
avi (DV)	×	×	×	×	×			
有料オプション	高等編集機能	フォントエッジの種類サイズカラーの設定	○	○	○	○ (無償)	○	
		カーニングレディングの調整	○	○	○	○ (無償)	○	
		検索属性指定	×	×	○ (無償)	○ (無償)	○	
		文字の自由位置	○	○	○	○ (無償)	○	
		フェードインフェードアウト	○	○	○	○ (無償)	○	
		マスク	○	○	○	○ (無償)	○	
		MPEG2	×	×	×	×	△ (近々)	
	import	ビデオロン・ラムダファイル	○	×	×	×	○	
		スクリーンサブタイトリングファイル	○	×	×	×	○	
		EBUファイルのインポート	○	×	×	×	○	
		CASTファイルのインポート	○	×	×	×	○	
		SRTファイル	×	×	×	×	○	
		EBUファイル	○	×	×	×	○	
		ビデオロンラムダファイル	○	×	×	×	○	
		Netflix Cap	○	×	×	×	○	
		スクリーンサブタイトリングファイル	○	×	×	×	○	
		DVD SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○	
	export	DVD パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○	
		Blu-ray SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○	
		Blu-ray パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○	
		DV2000フォーマット	○	×	×	×	○	
		CANVASs Open Subtitle file format (EDIUS6等)	○	×	×	×	○	
		AAFエクスポート (Premiere Pro2.0 / Final Cut Pro)	○	×	×	×	○	
		↳ EDIUS6、6.5、7、8用オプション	○	×	×	×	○	
		↳ Avid Media Composer用オプション	×	×	×	×	○	
		DLPデジタルシネマ用XMLファイル (TI)	○	×	×	×	○	
		デジタルシネマ用XMLファイル (SMPT E)	×	×	×	×	○	
	ittファイル (ルビ・縦字幕対応)	×	×	×	×	○		
	独自機能 (有償)	SSTC1	放送用字幕制作ソフト用データ作成ツール	×	×	○ (予定)	○ (予定)	×
			SSTG1 Dub	吹替台本制作支援ツール	×	×	○	○
	アップデート		基本機能	終了	なし (買い切り)	年間ライセンス更新の範囲内	月額課金の範囲内	保守

※mdbファイルは廃止されました。

## <NetSSTG1 ご購入の流れ>



NetSSTG1 を起動するには  
弊社よりお送りするdongleを PC に差し込む必要があります。  
弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

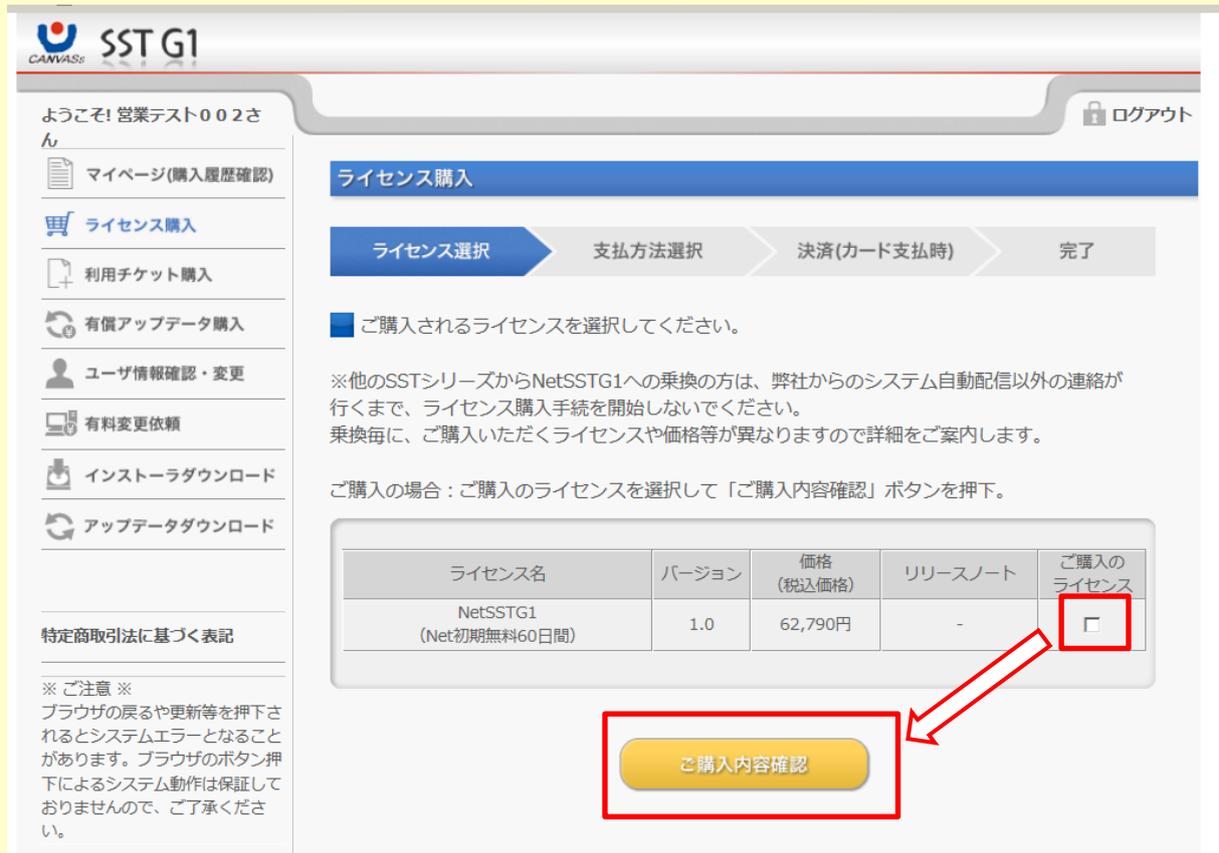
- ① <https://netsstg1.co.jp/webauth/usr-login> より、新規ユーザ登録をします。  
【他の SSTG1 シリーズからお乗換えのお客様は・・・】
  - ・「乗換前のソフト」欄で該当のソフトを選択して下さい。
  - ・現在ご利用中のdongleを先に弊社宛にご返却下さい。
  - ・SSTG1 メンバーシップサポートご加入のお客様は新dongle先発送サービスがあります。  
現在のdongleは製品お届けから 1 週間以内にご返却下さい。
- ② ご自身で設定をした ID とパスワードで、ログインをします。
- ③ ライセンス購入ボタンを押します。



④ ライセンス購入画面で、NetSSTG1 のご購入手続きを行います。

新規購入のお客様（これまで SSTG1 シリーズをご購入されていないお客様）は、下記画面よりご購入手続きを進めてください。次のページで、お支払い方法をお選びいただけます。

※他の SSTG1 シリーズからのお乗り換えのお客様は、お乗換え価格でのご提供となりますので、これ以降のご購入手続きを進めないでください。弊社より追ってご案内のご連絡を差し上げますので、お待ちくださいますようお願い申し上げます。



※ご注意※

インストーラがダウンロード可能になるタイミングは、お支払い方法によって異なりますのでご注意ください。

お支払い方法	インストーラがダウンロード可能になるタイミング	弊社からのダウンロード可能のお知らせの有無
銀行振込	弊社にてお振り込み確認後	有
佐川急便e-コレクト	ドングル発送時	有
その他（代理店経由の方）	弊社より代理店様にご連絡し、確認がとれた後	有
クレジットカード支払い	クレジットカード決済完了後	無

※ご注意※

1 度カードでお買い物をされると、2 回目以降にカードでのお支払いを選択した際、初回ご利用時のカードで自動的に決済されます。

初回カード支払い時と別のカードのご利用を希望される場合は弊社までご連絡ください。

⑤ インストーラのダウンロード

「インストーラダウンロード」メニューより、ダウンロードボタンを押して、ダウンロードをします。ダウンロードの際は、基本的にバージョンが最新のものをダウンロードしてください。

インストール方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「NetSSTG1\_インストールガイド.pdf」をお読みください。

The screenshot shows the NetSSTG1 user portal. The header includes the logo and 'SSTG1'. The user is logged in as '01さん'. The main content area is titled 'インストーラダウンロード' (Installer Download). It contains the following text:

インストーラをご選択ください。

【ご案内】  
マニュアルは、インストール後のマニュアルディレクトリに格納されております。  
なお、インストーラのみでは製品を利用することが出来ません。（インストールのみ可能です。）  
別途弊社より郵送するdongleをPCのUSBポートへ差し込むことで利用可能となります。  
（機能追加時は、dongle情報変更パッチをダウンロードし、dongleへ反映していただいた後）

インストーラ名	バージョン	リリースノート	インストーラ
NetSSTG1インストーラ	1.0.0.1	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.1	ダウンロード

At the bottom of the page, there is a note: ※ご注意※ ブラウザの戻るや更新等を押下されるとシステムエラーとなること

※インストールのみでは、NetSSTG1 は起動しませんので、ご注意ください。

弊社よりお送りするdongleを PC に差し込む必要があります。

弊社より、dongleのお届けに関するご連絡をさせていただきます。（タイミングはお支払い方法によって異なります。）

弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

## <NetSSTG1 ご利用時の留意点>

- ① 新再生機構でスクイーズの映像を通常再生する際、セーフティラインがフラッシングすることがあります。本障害につきましては近日アップデート時に修正予定です。
- ② 新再生機構利用時、キー操作のスピードによっては、再生への遷移、2倍速再生への遷移、逆再生への遷移、2倍速逆再生への遷移の際に、波形上の赤カーソルが止まることがあります。その際は再度、当該操作キーの入力を行ってください。この仕様につきましては、今後設計変更による改善を予定しています。
- ③ MOVの音声コーデックの動作保証は現状AACのみとなります。
- ④ MP4の映像はプロファイルが多岐に渡るため、一部の映像は利用できない場合があります。
- ⑤ プレビュー画面における字幕の位置を、より完パケでの字幕の位置に近づける調整を入れたため、今までのSSTG1（映像再生のDirectShowモード）と比べて字幕位置に関し1ピクセル程度下へのズレを感じる可能性があります（映像が1ピクセル程度上に上がる感覚）。
- ⑥ 今まで23.976fpsのwmvファイルで編集する場合、タイムコードの基本設定で「24Fr」をご選択いただいていたのですが、NetSSTG1新再生モードでは「24P」を選択していただければ自動的に23.976fpsか24pかを判断するよういたしました。これは今回新たに加わった映像形式(mov等)でも同様の設定となります。SSTG1モードでは従来通り「24Fr」を選択して下さい。
- ⑦ 23.976fpsの映像ファイルを利用して、SSTG1にて「24Fr」の設定で編集したsdbファイルについては、NetSSTG1（新再生モード）開いた際に、「このsdbファイルはSSTG1において、24Frで編集されています。NetSSTG1においては、24Pにフレームタイプ変換をして編集してください」というメッセージが出ます。その場合、フレームタイプを「24Fr」から「24P」へと変換してください。  
逆に、NetSSTG1で作成した23.976fpsのプロジェクトをSSTG1で編集する場合、フレームタイプを、「24P」から「24Fr」に変更する必要があります。SSTG1ユーザーに、sdbを渡す際には、[ファイル]—[SSTG1用に24Frで保存]を選択し、24Frに変換してから渡すようご注意ください。
- ⑧ 今回、sdbファイルやアプリケーションのファイルアイコンを変更していますが、自動で変更されない場合があります。

<旧 NetSSTG1 の .sdb ファイルアイコン>



<現 NetSSTG1 の .sdb ファイルアイコン>



NetSSTG1 とひも付けを行いたい場合は、sdb ファイルを右クリック→[プログラムから開く]→[既定のプログラムの選択]にて、「NetSSTG1」を選択してください。

- ⑨ SSTG1 と同様のレンダリング機能(mov 対応無し)は付属しておりますが、サポート対象外となります。
- ⑩ 音声のサンプリングレートを上げることにより、音圧を細かく表現でき、波形データにより正確性を持たせることができるようになりました。その分、波形データ(wav ファイル)のサイズが以前の G1 と比較して 10 倍ほどのサイズとなっております。ストレージのあまりない PC で作業をされる場合には、波形データを定期的に削除することをおすすめいたします。

- ⑪ キャプチャボードでテープメディアよりキャプチャーした映像に関して、フレームの整合性のとれない映像ファイルが作成される可能性があります。そのような映像の場合、ソフト内で処理を加えるため、波形ウインドウ上の映像再生の動作が若干鈍くなる可能性がございます。
- ⑫ 新再生機構において、DV コーデックの .avi ファイルや wmv を利用することも可能ですが、現状、1～2 フレーム、映像に対して音声が遅る不具合が発生しているため、現時点では AVI 対応、wmv 対応を謳っておりません。本件については現在修正作業を実施中で、mov と同じく対応を謳う予定となっております。
- ⑬ 画角が 720×480(SD) で作成された映像の場合、画面スケールを「101%～109%」で設定すると、映像と字幕がズレる不具合が発生しております。「画面にフィット」ボタンを押した際にもこの数値になってしまうと、発生します。
- ⑭ 新再生機構において 1 フレーム再生で音が出ない場合、下記の手順で PC のサウンドの設定を変更してください。
  - 1) PC のコントロールパネルを開き、[サウンド]－[再生]タブを開く。
  - 2) [サウンド]－[再生]タブに存在している再生デバイス（スピーカーなど）を右クリック→プロパティでプロパティ画面を開く。
  - 3) [拡張]タブを選択し、「すべてのサウンド効果をオフにする」にチェックを入れる。
- ⑮ SSTG1 モード（映像再生の DirectShow モード）でご利用いただける映像フォーマットは、MPEG1、WMV のみです。
- ⑯ Windows のディスプレイ設定でテキストのサイズを「小（100%）」「中（125%）」「大（150%）」以外に設定した場合は、Windows のスケーリング機能（画面や表示領域の広さに合わせて自動的に拡大・縮小する機能）には対応していないため、解像度の大きいディスプレイで表示するとフォントやアイコンの表示サイズが合わず、表示が崩れたり文字が切れたりすることがあります。
- ⑰ mpeg1・WMV の映像を開いた際に、新再生機構でスムーズに再生できない場合、[設定]－[ユーザー設定]－[詳細]タブの「DirectShow を使う」にチェックを入れていただくことで自動的に Direct Show（SSTG1 モード）を使って再生が行えます。
- ⑱ NetSSTG1 は Windows10 の正式サポートを行っておりますが、新再生機構において一部の MOV 形式の映像の倍速再生および逆再生・倍速逆再生時に音割れがする問題を確認しており、こちらにつきましてはサポート対象外とさせていただきます。本事象については近々修正版をリリースする予定です。